

指揮法研究会のご案内

こんな悩みはありませんか

指揮法の基本が知りたい

自分の指揮は本当にこれでよいのかな、自信をもって指揮がしたい

音楽会での指揮、どうすればよいのだろう…

思い描く音楽を奏者にどう伝えようか…



あなたの指揮が変わる——音楽をより豊かに表現するために

指揮とは、単なるテンポの維持や拍の提示にとどまらず、音楽の表情やエネルギーを引き出し、演奏者と共鳴する芸術的な行為です。しかし、「自分の指揮が本当に伝わっているのか」「どのようにすれば演奏者がより自然に音楽を表現できるのか」と悩んだことはありませんか？ 指揮法研究会では、基礎的なテクニックの確認から、表現力を高めるための具体的なアプローチまで、実践を交えながら学んでいきます。指揮経験の有無を問わず、どなたでも参加できる内容となっていますので、「これから指揮を学びたい」「さらにレベルアップしたい」と思っている方にとって絶好の機会です。

●指揮の奥深さを体感する

指揮は、ただ拍を振るだけでは不十分です。同じテンポであっても、振り方ひとつで音楽の雰囲気は大きく変わります。研究会では、ビートの振り方や腕の動かし方がどのように音楽に影響を与えるのかを、実際に体験しながら学びます。

●演奏者とのコミュニケーションを深める

指揮者は、言葉を使わずに音楽の意図を伝えなければなりません。そのためには、無駄のない動きで的確に意志を伝えることが求められます。指揮の動作が明確であれば、演奏者は安心して音楽を奏でることができ、逆に曖昧な指揮は、演奏の不安定さにつながります。この研究会では、どのようにすれば演奏者に「伝わる」指揮ができるのかを、実践を通して学びます。

●楽曲分析を深く読み解く

指揮者は、単にテンポを示す役割だけでなく、楽曲の構造を理解し、演奏者に的確な解釈を伝える役割も担います。楽曲分析を読み解く力が向上すれば、どの部分を強調すべきか、どのような表現を求めるべきかが明確になります。この研究会では、楽曲分析の方法についても学び、指揮の表現力を高めるためのヒントを得ることができます。

●実践を通じて学ぶ

「頭では理解しているのに、実際にやってみるとうまくいかない…」そんな経験はありませんか？この研究会では、参加者自身が実際に指揮を振る機会も設けています。講師の先生からのフィードバックを受けながら、自分の指揮のどこに改善の余地があるのかを明確にし、すぐに実践できるポイントを学ぶことができます。

指揮を学ぶことは、音楽をより深く理解し、演奏者とのつながりを強くすることにつながります。この研究会を通じて、新たな発見をし、あなた自身の指揮に磨きをかけてみませんか？

皆様のご参加をお待ちしております

講師の先生の紹介

高橋 保則 先生〈指揮〉

指揮法研究会では年間を通じて、高橋先生にご指導いただいています。

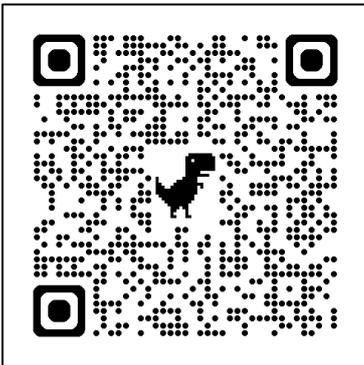
(プロフィール)

東京音楽大学卒業。東京都立小学校4校で音楽を教えながら、子どもや大人のオーケストラや合唱を指導・指揮する。特別支援教育にも携わる。この間、指揮法の研鑽を紙谷一衛・菊池彦典の元で行い、イタリア・ヴェローナに留学し、オペラ指揮法のマスターコースを修了する。音楽教育指導法や合唱指揮法を全国各地で指導する。これまでに各指導団体と共に都内を中心に沖縄やアメリカ、中国、韓国、エストニアで平和祈念友好コンサートを開催。道塚小学校合唱団を子ども音楽コンクール日本一位に導く。韓国国楽コンクールにおいて指揮者賞受賞。現在、合唱指揮者として活動し、指揮法を指導している。

入会について

毎月1回基本的に木曜日開催です。年間活動費4000円(参加時に納入してください)

入会を希望される方は、下記のQRコードからお申込みください。



お問い合わせ先

指揮法研究会代表 上田 真臣(世田谷区立祖師谷小学校)

〒157-0072 世田谷区祖師谷 3-49-1

TEL03-3482-2467 Fax03-3482-2432

指揮法研究会庶務 角野 友紀(練馬区立練馬第三小学校)

〒176-0021 練馬区貫井 1-36-15

TEL03-3970-5641 Fax03-3577-7988

FAX や直接申し込みの方は下記の申込書をご使用ください。

切り取り

令和7年度

東京都小学校音楽教育研究会 指揮法研究会 入会申込書

会員名	(フリガナ)
学校名	(フリガナ)
	立 小学校
学校所在地	〒
	電話
	FAX